

教育委員会だより

若さあふれる真夏の成人式！

大人の仲間入りに乾杯

8月15日（木）、上ノ国

町成人式がジョイじょぐら天の川ホールで盛大に開催されました。真新しい服を身につけた37名の新成人が式典に参加しました。また、小・中学校時代の恩師4名が、教え子の晴れ姿をお祝いしようと呼びつけてくれました。

加賀教育委員長より式辞が述べられ、続いて工藤昇町長が、「やってあげれば良かったと後悔するより、やっておいて良かったと思うよう、一日一日を大事に過ごしてもらいたい」と激励されました。

また、若狭議会議長からも祝辞がありました。

祝酒献杯に移り、3名ずつ登壇し、今後の抱負を述べ、献杯を受けました。ある新成人は「今の仕事を大事に頑張っていきたい」「自分の行動に責任を持って頑張ります」と抱負を述べ

ていました。

その後、新成人を代表して、鈴木魁さん、上野絢菜さんが「北海道夜明けの地に生きる上ノ国町民であることに誇りを持ち、先祖の偉業を受け継ぎ、郷土の発展に力を尽くしたい」と、誓いの言葉を述べました。

式典終了後、「新成人祝賀交流会」が「はまるホール」で行われました。乾杯の後、軽快な司会でビンゴゲームが始まり、歓声を上げていました。

また、新成人らは久しぶりに再会した友人、恩師らと盃を酌み交わしたり、記念写真を撮るなど会場内は若さがあふれていました。

教育委員会事務局が小中学校時代の写真を集め、編集したスライドがスクリーンに映し出されると笑いや、歓声に包まれ大いに盛り上がりを見せました。ある女性の新成人は「懐かし

く、面白かった」とスクリーンを見て感想を述べていました。
祝賀交流会は終始和やかなうちに終了しました。



少し緊張気味のお二人



町長から献杯を受ける新成人



「幸多かれ」と乾杯!!

泳げるようになったよ！ ジュニア水泳教室終了

上ノ国町教育委員会主催のジュニア水泳教室が7月29日から8月1日までの4日間、上ノ国町民プールで実施されました。参加者の多くは上ノ国小学校の2年生から6年生までの児童で、延べ82人が参加しました。

今年も、檜山水泳連盟より2名、町内の先生方8名が指導にあたりました。開会にあたり「水の事故から身を守るため、水泳の基本をしっかりとし身に付けて欲しい」とのあいさつのあと初心者と上級者のグループに分かれて指導を受けました。四日間、参加した児童は、「先生と一緒に練習できてとても楽しかった」と感想を話してくれました。開催期間中、曇り空で室内の温度も上がらず、震え



修了証書ももらったヨ

て暖を取る児童もいましたが、4日間の講習を終えて修了証書を手にした児童たちは喜びを隠しきれない様子でした。

上手に描けたよ 葉っぱの絵手紙

牛乳パックを再利用して作った和紙に絵手紙を描くことに挑戦しました。今年の「よってけクラブ」の特徴として、比較的2・3年生の参加が多く、学年に相応しいものに取り組んでいます。今回の絵手紙は、あまり複雑なものでなく単純な木の葉っぱをモチーフに描いてみました。絵手紙は失敗も少なく絵の具を水で薄め、大胆に描きました。

参加した13人の作品は、教育委員会の壁に展示してありますので、機会があればご覧になって下さい。



上手に描けました